

テレビ局、動画、アニメを活用した

クロスチャネルマーケティングセミナー

—— その道の第一人者が直接ご説明 ——



セミナー概要

今、マーケティング分野では、デジタルマーケティング、動画マーケティングが注目されています。またテレビで放映の効果は、言うまでもありません。さらには、漫画、アニメは、若い人への訴求には大きな効果があります。

本セミナーは、テレビ局を賢く使い、その放映を2次利用する方法、動画マーケティングの最前線の紹介、漫画、アニメのBtoB企業での活用につき、この分野の第一人者より、ご紹介いたします。

各社の企画担当、マーケティング担当、営業担当、新商品・新サービス開発担当の方々にとっては、見逃せないセミナーです。

- ・主催 : 一般社団法人アドバンスト・ビジネス創造協会
- ・協賛 : FunTre (ファントレ) 株式会社
- : 千葉テレビ放送株式会
- : 株式会社フーモア (Whomor)

日時、場所、受講料など

・日時: 2018年11月13日(火)14:00~17:00 (開場13:30)

・場所: アイオス五反田 2階 第1会議室

・住所: 東京都品川区東五反田 1-10-7
五反田駅 (JR、地下鉄 浅草線) 下 車4分
http://www.abc-ajp/seminar/map_aios.pdf

・募集人数: 20名(申込順で受付)

・参加費 : 3,000円(消費税込み)

お支払いは、銀行振込、または当日現金でお願いいたします。お申込みいただきましたら、ご登録いただいたメールアドレスに、銀行振込口座をご連絡させていただきます。
なお、振込手数料はお客様のご負担になりますので、ご了承ください。

・お申込み方法:

以下のお申し込みフォームからお申し込み下さい。

<https://transe.com/abc-seminar/20181113tv.html>

(ABC協会の協力会社・有限会社トランスプロジェクトのサイトです)

・ **お申込締切日: 11月8日(木)**

※締切日以前でも定員に達し次第、締め切らせて頂きます。

講演1 2018年知っておくべき、WEB マーケティング最新トレンド(50分)

今からでも遅くない、知っておくべき WEB マーケティング戦略

FunTre 株式会社 取締役 青山 淳 氏

米国シリコンバレーの優良企業の90%はコンテンツマーケティングを実施しています。

日本でも今後 WEB マーケティング戦略を持たない企業は生き残って行けないと言われています。

しかしながら、WEB マーケティングの戦略は実に100通り以上ある中で、各社どのような戦略を選択すべきか？施策が正解か？不正か？分からないまま闇雲に発信している企業が多数と言われています。そんな状況の中「これだけは抑えて置きたい！」WEB マーケティングの最新情報や戦略をお伝えいたします。

講演2 現役プロデューサーが語るテレビ映像を活用する方法 (仮題)

全国で千葉テレビだけが出来るテレビ映像の二次利用 (60分)

千葉テレビ放送株式会社 プロデューサー 大林健太郎 氏

千葉テレビではテレビで放送された映像を格安価格で二次利用をすることができます。テレビ映像 をそのまま YouTube にアップしたり、ウェブに掲載したりといった利用ができます。

この講演をお聞きいただくことで「映像を活用した集客戦略」「業績を向上させる映像の活用法」「テレビに出演できる画期的ノウハウ」「テレビ局プロデューサーが『取材したい』相手」「テレビニュースで『取材される』ネタ」「インパクト・反響の出やすい映像制作のコツ」「映像マーケティングの最新事情」「テレビに出たあとの2次利用方法の画期的ポイント」が分かります。

講演3 漫画を活用した BtoB企業でのマーケティング (仮題) (40分)

株式会社 Whomor 取締役 COO 松田崇義 氏

当社は、エンタメコンテンツのスタートアップ企業として国内外 6,000 名を超えるクリエイターとともに、企業 様やユーザー様が求めるイラストや企業向けプロモーションマンガなど、質の高いクリエイティブコンテンツを制作しております。

経験豊富なディレクターおよびアートディレクターにより、付加価値・クオリティの高いコンテンツをスピーディーに提供しております。

講師の紹介

(1)青山 淳 氏

1977 年生まれ。長野県千曲市出身。大学卒業後、システムエンジニアとして3年勤め、留学経験を活かした仕事を求めて、一部上場の機械専門商社に転職。

超多忙な社会人生活を送りながら、その後独立し、ラクロス日本代表選手という夢を成し遂げたバイタリティを活かし、「これからは WEB の時代」と独学で WEB マーケティングやセールスライティング、WEB 戦略や SNS 戦略を学ぶ、そのスキルに研究に研究を重ね、全国でセミナー講師として活躍。

2015 年 2 月 FunTre 株式会社取締役に就任。WEB や英語スキル、10年間商社での法人営業の経験を活かし、法人/海外向けの WEB 戦略/経営コンサルタントとして活動。

シリコンバレーに頻繁に出向き、ビジネスアライアンス契約締結するなど積極的に活動。2017 年 5 月、世界 No2 のマーケティングオートメーション会社と代理店契約を締結。

(2)大林健太郎 氏

千葉テレビ放送株式会社プロデューサー、1977年生まれ。26歳のとき、番組のAD・ディレクター経験も全くないにもかかわらずカリスマ美容師ブームに乗じて、「おしゃれ美容バラエティPOPn' TV」を立ち上げる。企業のニーズを直接番組に反映させる独自の番組モデルを構築し、28歳のときには、中小企業のみの新規扱い売上げで1億円越えを達成。

その後、人気芸人ナイツ、初の冠番組「ナイツのHIT商品会議室」、レギュラー12本、震災大使サンドウィッチマンを司会とする「サンドウィッチマンクイズ THE PRICE SHOW」は、現在放映中(土曜 21 時ゴールデンタイム)。企業にはテレビで放送後の、いわゆる「2次利用」の重要性を強く啓蒙している。番組出演企業はのべ900社(2次利用マーケティング)。また、全国各地で毎年30本程度のマーケティング講演も実施中。

(3)松田崇義 氏

1986 年生まれ。大阪府吹田市出身。立命館大学経営学部を卒業後、楽天株式会社に入社。主に楽天市場や電子マネーなど金融事業のマーケティングに従事。2014 年、デジタルガレージグループの DG インキュベーションおよび Open Network Lab に参画し、スタートアップ投資や投資先のハンズオン支援、また責任者としてシードアクセラレータープログラムを通じて会社創業期の起業家支援を実施。その後、2017 年 8 月より株式会社フォーモアの取締役 COO に就任。「クリエイティブで世界中に感動を」をビジョンに、企業・自治体様が抱える様々な課題をイラストやマンガ、IP などのコンテンツを通じて解決したり、マンガなどのアプリサービスを展開している。

以上